

平成 30 年度
東京藝術大学大学院
美術研究科（修士課程）第二期選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織

研究分野別筆答試験

試験日時：平成 30 年 2 月 13 日（火）

10：00～11：30

受験番号	
------	--

1～16の各問いに答えなさい。

1. 友禅染の創始を、「時代・地域・人名」を含めて100字以内で説明しなさい。

--

2. 次の工程はもち糊を使用した本友禅染の制作工程の一例である。

() に当てはまる工程を選択肢の中から選び記号で答えなさい。

下絵作成→下絵付け→()→()→白地伏せ糊→()
→部分地入れ→色作り→色差し→中蒸し→()→地入れ→地染め
→本蒸し→()→乾燥→湯のし→仕上げ→仕立て

選択肢	A.伏せ糊 B.豆地入れ C.水地入れ D.水元 E.糸目糊置き
-----	----------------------------------

3. 防染糊を使用する型染技法を分かりやすく100字以内で説明しなさい。

--

4. 一般的な型染に使用する糊の材料として、ふさわしいもの全てに○をつけなさい。

消石灰	活性炭	苛性ソーダ	ベンジン	白糊	小紋糊	もち粉	油	塩

5. 感光製版・反応性染料での捺染に下記の助剤を使用する際の目的をそれぞれ簡単に説明しなさい。

感光乳剤	
尿素	
ヘキサメタリン酸ソーダ	
ポリミンLニュー	
アルギン酸ソーダ	

6.ろうけつ染の技法と染色工程について、下記の文章の空欄にふさわしい用語を記入しなさい。

ろうけつ染は古くは（ ）の宝物に見られ、羊木牒縷屏風などが有名である。

被染物の前処理の際、繊維の中に含まれる不純夾雑物は、そのまま使用すると（ ）の原因になるので、精練を行う。

防染に使用する蠟は、（ ）や（ ）などの天然蠟の他、温湯で溶解が可能で防染力に優れたソーピングワックスや、石油系溶剤で溶解させる（ ）、（ ）などがある。

日本では、筆を用いた蠟置きが主であるが、インドネシア地域の民族衣装などにみられるバティックという蠟防染法では、主に（ ）と呼ばれる金属製の道具を用いる。

蠟を除去する際には、温湯で煮る、もしくは（ ）と呼ばれる石油系溶剤を使用することが多い。

7.天平の三纒の一つで、布地を2枚の板で挟むことにより、その箇所が防染され模様が表現される技法の古称を答えなさい。

--

8.次の写真に当てはまる絞り染の技法名をA～Fの中から選びそれぞれ記号で答えなさい。

A. 軍隊絞り B. 帽子絞り C. 木目絞り D. 根巻き絞り E. 豆絞り F. 巻き縫い絞り

9.整経の際につくる「綾」は、なぜ必要なのか分かりやすく100字以内で説明しなさい。

--

10.織機セットの手順として、ふさわしい順番にA～Gの文章を並べかえ記号で答えなさい。また、図の道具はA～Gのどの工程で使用するのが適切か記号で答えなさい。

- A.経糸を巻き取る。
- B.箴に経糸を通す。
- C.前のまねき棒に経糸を結ぶ。
- D.後ろのまねき棒に経糸を結ぶ。
- E.綾に綾棒を通す。
- F.経糸の整経をする。
- G.綜統に経糸を通す。

順番	→	→	→	→	→	→
----	---	---	---	---	---	---

11.次の文章はフェルトについて述べたものです。空欄に当てはまる用語を記入しなさい。

羊毛は（ ）を含むと、繊維の表面のタケノコ状に重なった（ ）がふくらみ、その先が立ち上がった様になります。（ ）や（ ）により開きは大きくなり、押ししたり揉んだりすることで、繊維同士が絡み合いフェルトとなります。この現象を（ ）、もしくはフェルト化と呼びます。

12. ①～⑥の文章は、羊毛糸の浸染の工程を箇条書きにしたものです。

() の中に適当なものを A～N から選び、記号で記入しなさい。

- ①糸の重さの () 倍の温湯をタンクに入れ糸を浸しておく。
- ②染料と助剤 a・b を計り、染料と助剤 (a) は () で溶かしておく。
- ③糸を取り出し、タンクの温湯に染料と助剤 a を入れる。
- ④糸をタンクに繰り入れ、除々に昇温して約 10 分後 () °C くらいになったら糸を取り出し、助剤 (b) を入れる。
- ⑤再び糸を繰り入れ、昇温し () °C で 30 分染色し染料を十分に吸収させる。
- ⑥染色後は糸をタンクから取り出し、空気中で () させてからよく洗い、脱水し乾かす。

A. ソーダ灰	B. 酢酸	C. 消石灰	D. 過酸化水素	E. アンモニア
F. 5～10	G. 20～40	H. 60	I. 90	
J. 酸化	K. 冷却	L. 芒硝	M. 熱湯	N. 冷水

13. 次の繊維は、A～F のどの繊維分類に属するか選択し記号で答えなさい。

レーヨン		苧麻	
アクリル		絹	
カシミヤ		木綿	
ポリエステル		亜麻	
アルパカ		羊毛	
サイザル		石綿	

選 択 肢	A. 鉱物繊維	B. 合成繊維
	C. 種子毛繊維	D. 再成人造繊維
	E. 韌皮・葉脈繊維	F. 動物繊維

14.織物の基本となる3つの組織（三原組織）の名称を書きなさい。

また、それぞれに対応する完全組織を完成させなさい。

1. _____ 織

2. _____ 織

3. _____ 織

15.①～⑥の文章にふさわしい人物をA～Kの中から選び、記号で答えなさい。

- ① 桐生市の機屋に生まれ、金属や化学薬品を使用し創造的な布づくりで国際的な評価を受けていたテキスタイルプランナー。2017年9月に死去。
- ② 京都西陣に生まれ、株式会社フジエテキスタイルのテキスタイルデザインをはじめ、鮮明な色彩と大胆な模様による数多くの画期的なテキスタイル作品を世に送り出した。
- ③ 1895年生まれ。柳宗悦と沖縄の紅型に出会い、型染めを用いた作品制作を始める。1956年には「型染絵」で重要無形文化財保持者に認定された。
- ④ 1924年生まれ。1990年、紬織の重要無形文化財保持者に認定された。自然染料で染められた糸により作品を制作。
- ⑤ 1938年生まれ。1970年代にはパルコや角川書店などの広告を手掛ける。その後、ニューヨークを拠点に映画やミュージカルのコスチュームをデザインし、トニー賞など数多くの受賞歴がある。
- ⑥ 1982年東京藝術大学デザイン科卒業。コスチュームアーティストとして活動を行う。NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」などのセットや衣装を担当している。

A. コシノジュンコ	B. 志村ふくみ	C. ひびのこづえ	
D. 稲垣隼次郎	E. 芹沢銈介	F. 新井淳一	G. 小宮康助
H. 脇坂克二	I. 石岡瑛子	J. 福田喜重	K. 栗辻博

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

